



COSWHEEL MIRAI T

取扱説明書

特定小型原動機付自転車モデル
原動機付自転車モデル

合本版



ご使用前には必ず取扱説明書をよく読んで下さい。

目次

目次		01
はじめに	特定小型原付モデル 原付一種モデル	02
公道走行にむけての準備①	特定小型原付モデル	04
公道走行にむけての準備②	特定小型原付モデル	05
公道走行にむけての準備③	特定小型原付モデル	06
各部の名前	特定小型原付モデル	07
ハンドルの取り付け	特定小型原付モデル	08
サドルの取り付け	特定小型原付モデル	09
テールランプの取り付け・折り畳み方	特定小型原付モデル	10
充電の仕方	特定小型原付モデル	11
操作方法	特定小型原付モデル	12
公道走行にむけての準備①	原付一種モデル	15
公道走行にむけての準備②	原付一種モデル	16
公道走行にむけての準備③	原付一種モデル	17
各部の名前	原付一種モデル	18
ハンドルの取り付け	原付一種モデル	19
サドルの取り付け	原付一種モデル	20
テールランプの取り付け・折り畳み方	原付一種モデル	21
充電の仕方	原付一種モデル	22
操作方法	原付一種モデル	23
安全上のご注意	特定小型原付モデル 原付一種モデル	26
日常点検	特定小型原付モデル 原付一種モデル	29
点検・整備項目	特定小型原付モデル 原付一種モデル	30
故障かなと思ったら	特定小型原付モデル 原付一種モデル	31
製品仕様	特定小型原付モデル 原付一種モデル	32
製品保証①	特定小型原付モデル 原付一種モデル	34
製品保証②	特定小型原付モデル 原付一種モデル	35
保証書	特定小型原付モデル 原付一種モデル	36

はじめに

特定小型原付モデル

原付一種モデル

●COSWHEEL MIRAI T / MIRAI T Lite をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。事故を防ぐために操作になれるまで車通りのない安全な場所で必ず練習をしてください。

※当製品は、予告なく仕様、デザインを変更する場合があります、一部実車と異なる場合があります。

※製品の仕様変更などにより本書に記載の写真・イラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。

※この取扱説明書の記載内容については予告なしに変更することがあります。

※本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類一式を必ず製品に添付して下さい。

返品・交換、修理の際、発送ができるように当製品が梱包されていた段ボールは可能な限り捨てずに保管をお願いします。

動画をご覧ください。

詳しい説明や組立方、メンテナンス方法など整備店提供の動画がございます。まずは動画をご覧くださいませ。

※動画は特定小型原付モデルの内容ですが、最高速度の制限等以外、原付モデルも基本的な部分は同じ仕様となっております。

Youtube：ナイトブルー

<https://youtube.com/@user-gp3dl9nc9v?si=9i5DNjYV9cCS1YTV>



警告表示について

●安全に関する表示

運転される方、その周囲の方々へ、事故やけがを未然に防止するために、安全に関する下記の表示をしています。本書に記載されている警告・注意を必ずお守りください。

▼表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分し説明します。



警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



メモ

正しくご使用いただくためのポイントを記載しています。



警告

- ・異常を発見した場合は、速やかに販売店にご相談ください。
- ・変形、ひび割れなどの損傷がある部品は必ず交換してください。

特定小型原付モデル

COSWHEEL MIRAI 
Lite

公道走行にむけての準備①

特定小型原付モデル

●警察庁HPを必ずご覧下さい。(特定小型 ルールとご検索下さい)

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anken/tokuteikogata.html>

●法律遵守と保安基準

道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備しております。



警告

●公道走行にあたり注意事項

●16歳未満の者の運転の禁止

・運転免許は必要ありませんが、16歳未満の者が特定小型原動機付自転車を運転することは禁止されています。

●通行する場所

- ・車道と歩道又は路側帯の区別のあるところでは、車道を通行しなければなりません。(自転車道も通行可)
- ・道路では、原則として、左側端によって通行しなければならず、右側通行をしてはいけません。
- ・歩道を通行することができます。ただし、通行することができる歩道は、「普通自転車等及び歩行者等用」の道路標識等が設置されている歩道に限られます。また、歩道を通行する場合でも、歩行者優先で、歩行者の通行を妨げることとなるときは一時停止しなければなりません。
- ・歩道等を通行する間、最高速度表示灯を点滅させること。
- ・側車(サイドカー)をつけての走行は禁止されています。

●飲酒運転の禁止

・飲酒運転は禁止されています。大変危険ですので、飲酒運転は絶対にしないでください。

●ヘルメットの着用

・着用は努力義務ではありますが、交通事故の被害を軽減するために、ヘルメットを着用を推奨します。

●自賠責保険(共済)への加入

・自動車損害賠償責任保険又は自動車損害賠償責任共済への加入が義務づけられています。

特定小型原付モデル

公道走行にむけての準備③

特定小型原付モデル

●自賠責保険の加入について

コンビニで加入することができます。加入後、自賠責保険を証明するステッカーがもらえますので、ナンバープレートの左上部に貼り付けて下さい。コンビニでの申し込み方法は店頭でスタッフにお問い合わせいただくか、「自賠責保険 コンビニ」でご検索下さい。

▼必要な持ち物

・加入費用（1年契約では7,070円程度、複数年で加入された方がお得です。）

※現金のみのお支払いとなる場合がございますのでご注意ください。

・標識交付証明書（ナンバープレート取得時に交付されます。）



警告

公道走行の際には、ナンバーの取得・自賠責保険の加入が必須です。必ず取得・加入をしてください。

※私有地で乗車する際は必須ではありません。



各部の名前

特定小型原付モデル



車体の裏側に車体と同色で刻印されています。お客様ご自身で確認し、販売証明書に記載してください。

ハンドルの取り付け

特定小型原付モデル



ハンドルを差し込みます。
※うまく入らない場合は下記をご参考下さい。



前後4箇所ネジを止めます。
※ネジは予備として余分に同梱されている場合もございます。



うまく入らない場合はこちらのコードが干渉している場合がございます。



最初に軽くハンドルを差し込みます。



下から出ているコードを下へ引っ張りながら同時にハンドルを押し込みます。



下から出ているコードを下へ引っ張りながら同時にハンドルを押し込みます。



前後ネジを4箇所取り付けて完成です。



動画もご参考下さいませ。
<https://youtube.com/shorts/q0zhPT5BTJE>

●ハンドルがぐらつく

長く使用していると、使用状況によりハンドルがぐらつく場合がございます。その場合、ネジを閉める事により解消できます。右記の動画を参考に調整をお願いします。



<https://youtu.be/F6oJl8VsmPA>

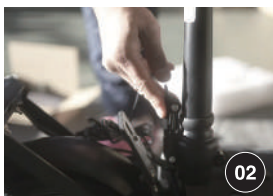


サドルの取り付け

特定小型原付モデル



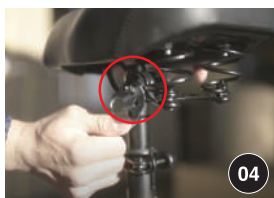
シートポストを立てます。



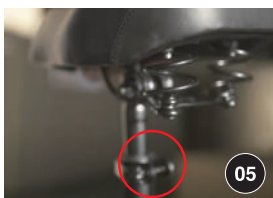
レバーで固定します。



サドルを用意します。



両サイドのナットを閉める事で固定されます。



赤丸のレバーで椅子の高さを変更できます。

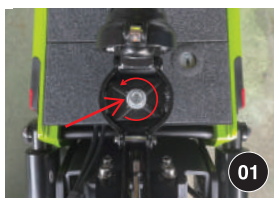


動画もご参考下さいませ。

<https://youtube.com/shorts/Bx6Tg1YZz3A>



サドルの取り付け・取り外し



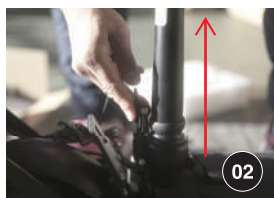
矢印部分のネジを六角レンチで軽く緩めます。



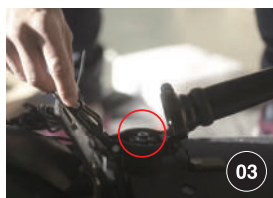
付属の工具では取り外せない場合、ホームセンター等で長い六角レンチをお買い求め下さい。



6mmの六角レンチです。持ち手の部分が長いと力が入りやすく容易にネジを緩める事ができます。



レバーで固定し、上へグッと力を入れ引き抜いてください。



取り付ける場合は、逆の工程でネジを六角レンチで締めてください。



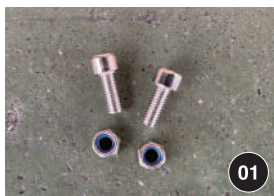
動画もご参考下さいませ。

<https://youtube.com/shorts/SohlDqSgxY8>



テールランプの取り付け

特定小型原付モデル



こちらのネジ・ナットを使用します。



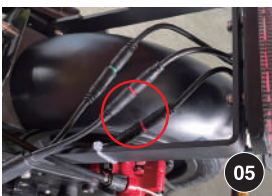
赤丸部分でテールランプを固定します。



こちらからネジを入れ、裏をナットで固定します。



上から見た写真です。テールランプの配線は上からだし、ウィンカーの配線は下から出すイメージです。



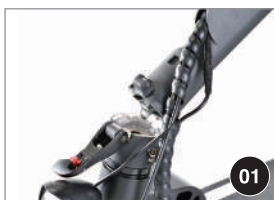
配線を本体とつなぎます。結束バンドでとめてあるコードが左ウィンカーの配線は下から出すイメージです。左右はここで確認して下さい。



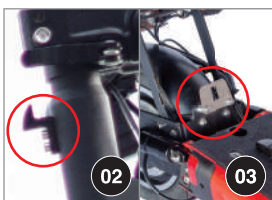
矢印の位置をあわせて奥まで差し込んでください。



折り畳み方



ロックを外します。



この金具を引っ掛けます。



01

折り畳みレバーの閉め方

<https://youtube.com/shorts/d6hsamfPWb8>



03

折り畳みロックの仕方

<https://youtube.com/shorts/6pC6LEtx3b8>



充電の仕方

特定小型原付モデル



注意

携帯用バッテリー等で充電しながらの走行はできません。バッテリー、本体の故障の原因となります。充電完了後は、充電アダプタ/電源コードを抜いてください。充電中はアダプターは発熱します。変形や異臭等、あきらかな異常を感じた場合は、直ちに充電をやめ、販売店までお問い合わせくださいませ。また、ランプが点灯しない等ございましたらお問い合わせくださいませ。

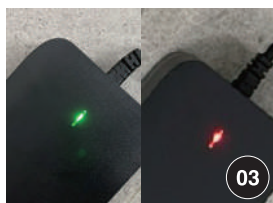
●バッテリーを取り外さない充電



家庭用100Vで充電できます。

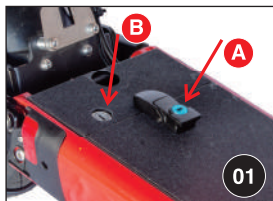


金具カバーを回転させ、電源を差し込んでください。



赤は充電中、充電完了時で緑になります。

●バッテリーを取り外して充電



A.ふたのロック、B.バッテリーのロックを解錠します。



取手を持ち、平行に引き抜いて下さい。



お好きな場所で充電してください。



バッテリー蓋の開け方

<https://youtube.com/shorts/d6hsamfPWb8>



バッテリーの蓋がしまりにくい場合

<https://youtube.com/shorts/6pC6LEtx3b8>



バッテリーにはUSB端子がついております。モバイルバッテリー等ご利用下さい。※使用の際はスイッチを押してください。

電動キックボードの乗り方①

特定小型原付モデル

⚠ 警告

特定小型電動キックボードは公道・歩道を走行できるとも便利な乗り物ですが、交通ルールを遵守しなければ重大事故につながる恐れがございます。

●電動キックボードの基本的な乗り方

- ①まず両手でハンドルを持ちながら、機体を安全に走行可能な場所まで運ぶ。
- ②両手でハンドルを握り、いつでもブレーキを使える準備をする。
- ③利き足をボードの前方に置き、反対の足で2、3回地面を蹴って助走する。
- ④利き足と反対の足をボードに乗せ、アクセルを右手親指でゆっくり押す。
- ⑤状況に合わせ、加速・減速・停車をする。



イグニッションキーを回し電源を入れます。前照灯・尾灯・最高速度表示灯が点灯します。



左のボタンでディスプレイの電源を入れます。



バッテリー残量の目安です。



電源を入れた後、右のボタンで走行モードを切り替える事ができます。

最高速度の切り替えは、停止時のみ切り替えが可能です。歩道走行の際はモード1、車道走行の際はモード2に切りかえてください。

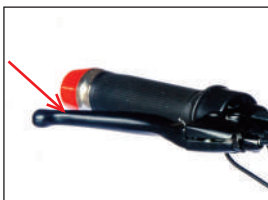
- モード1 (歩道走行)
最高時速6km/h
……最高速度表示等が“点滅”
- モード2 (車道走行)
最高時速20km/h
……最高速度表示等が“点灯”



アクセルレバーが戻りにくい場合
<https://youtu.be/0FyrUwPZaSg>



アクセルレバーを押すと走行します。



右ハンドルがフロントブレーキ、左ハンドルがリアブレーキです。



右折・左折時にはウィンカーを出してください。

電動キックボードの乗り方②

特定小型原付モデル

！ 注意

●オートクルーズ機能

走行中任意の速度で約8秒間を走行すると、自動的にオートクルーズ機能が作動し、アクセルレバーを離しても定速走行します。歩道モード6km/hや公道モード20km/hの最高速度走行の際、長時間のアクセル操作による手指の疲れの軽減に役に立ちます。ハンドル・ブレーキの操作や道路状況の確認に集中ができ、運転時の安全性を向上させます。

※アクセル・ブレーキの操作で解除されます。

！ 警告

ブレーキの操作について下記を熟読し、車通りのない安全な場所での練習をおすすめいたします。

！ 警告

転倒事故を防ぐために下記を熟読して下さい。

●ご注意：ブレーキについて

前輪をロックさせてしまうようなフロントブレーキのみの急ブレーキは、転倒の恐れがあり大変危険です。ブレーキをかける際はリアブレーキ（左ハンドル）を先にかけ、その後フロントブレーキ（右ハンドル）をかけると安定したブレーキングが可能です。常に余裕をもったブレーキングを心がけてください。万が一の急ブレーキの際は、フロント・リアの両方のブレーキをかけ、体重を後ろにかけてください。車通りのない安全な場所での練習をおすすめいたします。

●ご注意：段差について

電動キックボードは自転車等と比較し、タイヤの径が小さいため大きな段差を乗り越える事ができません。無理に乗り越えようとすると転倒の恐れがございますのでご注意下さい。

●ご注意：雨中での走行

雨の中での運転は視界の悪さからくる操作ミスやタイヤが滑りやすくなっており、スリップ事故に繋がる恐れがございますのでご注意下さい。

原付一種モデル

COSWHEEL MIRAI 

公道走行にむけての準備①

原付一種モデル

●“COSWHEEL MIRAI T”は*現法律上、原動機付自転車に該当します。道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備しております。

くれぐれも原動機付自転車（原付）と同様の扱いとご理解ください。公道走行時にはナンバー登録と取付、免許証の携帯、ヘルメットの着用、自賠責保険証明書の携帯が義務付けられています。道路交通法を遵守し、安全運転を心がけてください。



警告

原動機付き自転車の基本的なルール

①ヘルメット着用義務

原付を運転する際はヘルメットの着用が義務付けられています。万が一事故が起こった場合、頭部を守る役割をしてくれるので命を守るためにも必ずヘルメットを着用して下さい。

②法定速度は時速30km

排気量50cc以下の原付は、最高速度が時速30kmと法律で定められています。標識で定められた法定速度がそれ以上であっても、原付に乗っている時は原則時速30kmで走行しなければなりません。

③第一通行帯の通行義務

原付で片側二車線以上の道路を運転する際、追い越しや右折時以外は第一通行帯（一番左の車線）の左側走行が義務付けられています。

④二段階右折

車線の多い交差点等では、排気量50cc以下の原付は二段階右折が義務付けられている場合があります。二段階右折とは、自動車のように右折レーンに入って小回り右折を行うのではなく、一旦交差点を直進し、左前方の車線に入って直進する大回り右折を行う方法です。二段階右折の標識がある交差点では二段階右折を行う義務があります。

しかし、逆に二段階右折禁止の標識がある交差点もあるので注意が必要です。

信号のある大きな交差点では、どちらのパターンで右折するのかを確認した上で走行しましょう。

⑤一時停止

道路上で見かける「止まれ」の表示がある道路や「一時停止」の標識がある道路では、必ず一時停止しなければなりません。

⑥二人乗り禁止

排気量50cc以下の原付は乗車定員1名と法律で定められているため、二人乗りはできません。

⑦高速道路、自動車専用道路等の通行禁止

原付は、高速道路や自動車専用道路等を走行することができません。

⑧飲酒運転禁止

原付でも飲酒運転は絶対に禁止です。「飲んだら乗らない」を徹底し、原付ルールを守って運転しましょう。

公道走行にむけての準備②

原付一種モデル

●ナンバープレートの取得について

市町村役場にて無料でナンバープレートを取得できます。取得のタイミングは役場によって異なる場合がございます。“標識交付証明書”が交付されます。こちらは自賠責保険の加入に必要なので大切に保管して下さい。

▼必要な持ち物

- ・印鑑
- ・身分証明書（運転免許証や、住民票など。詳しくは役場にお問い合わせください）
- ・販売証明書

※販売証明書の記入は車体番号・車体の色、ご購入者様情報（ご住所、お名前、お電話番号）をご記入、ご捺印お願いします。



●COSWHEEL MIRAI T Liteの車体番号印字箇所



●車体番号は左図の位置、車体の裏側にございます。
※車体の同色で刻印されおり、触るとデコボコしております。

●ナンバープレートの取得用紙記入例 ※こちらの記入例は一例です。発行する市町村により用紙の形式が異なります。

軽自動車税種別割申告書(報告)商業標識交付申請書 (原動機付自転車・小型特殊自動車)		申告の種別		種別		納税状況	
令和 年 月 日 納税区長 殿		新 規		原動機付自転車		標 識 番 号	
つぎのとおり申告(報告)および申請します。		変更		小型特殊自動車		納税義務発生月 日	
		新 規		第一種 150cc以下		令和 年 月 日	
		変更		第二種 甲 150cc以下		日 標 識 番 号	
		新 規		第三種 150cc以下			
		変更		第四種 150cc以下			
		新 規		第五種 150cc以下			
		変更		第六種 150cc以下			
		新 規		第七種 150cc以下			
		変更		第八種 150cc以下			
		新 規		第九種 150cc以下			
		変更		第十種 150cc以下			
		新 規		第十一種 150cc以下			
		変更		第十二種 150cc以下			
		新 規		第十三種 150cc以下			
		変更		第十四種 150cc以下			
		新 規		第十五種 150cc以下			
		変更		第十六種 150cc以下			
		新 規		第十七種 150cc以下			
		変更		第十八種 150cc以下			
		新 規		第十九種 150cc以下			
		変更		第二十種 150cc以下			
		新 規		第二十一種 150cc以下			
		変更		第二十二種 150cc以下			
		新 規		第二十三種 150cc以下			
		変更		第二十四種 150cc以下			
		新 規		第二十五種 150cc以下			
		変更		第二十六種 150cc以下			
		新 規		第二十七種 150cc以下			
		変更		第二十八種 150cc以下			
		新 規		第二十九種 150cc以下			
		変更		第三十種 150cc以下			
		新 規		第三十一種 150cc以下			
		変更		第三十二種 150cc以下			
		新 規		第三十三種 150cc以下			
		変更		第三十四種 150cc以下			
		新 規		第三十五種 150cc以下			
		変更		第三十六種 150cc以下			
		新 規		第三十七種 150cc以下			
		変更		第三十八種 150cc以下			
		新 規		第三十九種 150cc以下			
		変更		第四十種 150cc以下			
		新 規		第四十一種 150cc以下			
		変更		第四十二種 150cc以下			
		新 規		第四十三種 150cc以下			
		変更		第四十四種 150cc以下			
		新 規		第四十五種 150cc以下			
		変更		第四十六種 150cc以下			
		新 規		第四十七種 150cc以下			
		変更		第四十八種 150cc以下			
		新 規		第四十九種 150cc以下			
		変更		第五十種 150cc以下			
		新 規		第五十一種 150cc以下			
		変更		第五十二種 150cc以下			
		新 規		第五十三種 150cc以下			
		変更		第五十四種 150cc以下			
		新 規		第五十五種 150cc以下			
		変更		第五十六種 150cc以下			
		新 規		第五十七種 150cc以下			
		変更		第五十八種 150cc以下			
		新 規		第五十九種 150cc以下			
		変更		第六十種 150cc以下			
		新 規		第六十一種 150cc以下			
		変更		第六十二種 150cc以下			
		新 規		第六十三種 150cc以下			
		変更		第六十四種 150cc以下			
		新 規		第六十五種 150cc以下			
		変更		第六十六種 150cc以下			
		新 規		第六十七種 150cc以下			
		変更		第六十八種 150cc以下			
		新 規		第六十九種 150cc以下			
		変更		第七十種 150cc以下			
		新 規		第七十一種 150cc以下			
		変更		第七十二種 150cc以下			
		新 規		第七十三種 150cc以下			
		変更		第七十四種 150cc以下			
		新 規		第七十五種 150cc以下			
		変更		第七十六種 150cc以下			
		新 規		第七十七種 150cc以下			
		変更		第七十八種 150cc以下			
		新 規		第七十九種 150cc以下			
		変更		第八十種 150cc以下			
		新 規		第八十一種 150cc以下			
		変更		第八十二種 150cc以下			
		新 規		第八十三種 150cc以下			
		変更		第八十四種 150cc以下			
		新 規		第八十五種 150cc以下			
		変更		第八十六種 150cc以下			
		新 規		第八十七種 150cc以下			
		変更		第八十八種 150cc以下			
		新 規		第八十九種 150cc以下			
		変更		第九十種 150cc以下			
		新 規		第九十一種 150cc以下			
		変更		第九十二種 150cc以下			
		新 規		第九十三種 150cc以下			
		変更		第九十四種 150cc以下			
		新 規		第九十五種 150cc以下			
		変更		第九十六種 150cc以下			
		新 規		第九十七種 150cc以下			
		変更		第九十八種 150cc以下			
		新 規		第九十九種 150cc以下			
		変更		第一百種 150cc以下			
		新 規		第一百一種 150cc以下			
		変更		第一百二種 150cc以下			
		新 規		第一百三十種 150cc以下			
		変更		第一百四十種 150cc以下			
		新 規		第一百五十種 150cc以下			
		変更		第一百六十種 150cc以下			
		新 規		第一百七十種 150cc以下			
		変更		第一百八十種 150cc以下			
		新 規		第一百九十種 150cc以下			
		変更		第二百種 150cc以下			
		新 規		第二百一十種 150cc以下			
		変更		第二百二十種 150cc以下			
		新 規		第二百三十種 150cc以下			
		変更		第二百四十種 150cc以下			
		新 規		第二百五十種 150cc以下			
		変更		第二百六十種 150cc以下			
		新 規		第二百七十種 150cc以下			
		変更		第二百八十種 150cc以下			
		新 規		第二百九十種 150cc以下			
		変更		第三百種 150cc以下			
		新 規		第三百一十種 150cc以下			
		変更		第三百二十種 150cc以下			
		新 規		第三百三十種 150cc以下			
		変更		第三百四十種 150cc以下			
		新 規		第三百五十種 150cc以下			
		変更		第三百六十種 150cc以下			
		新 規		第三百七十種 150cc以下			
		変更		第三百八十種 150cc以下			
		新 規		第三百九十種 150cc以下			
		変更		第四百種 150cc以下			
		新 規		第四百一十種 150cc以下			
		変更		第四百二十種 150cc以下			
		新 規		第四百三十種 150cc以下			
		変更		第四百四十種 150cc以下			
		新 規		第四百五十種 150cc以下			
		変更		第四百六十種 150cc以下			
		新 規		第四百七十種 150cc以下			
		変更		第四百八十種 150cc以下			
		新 規		第四百九十種 150cc以下			
		変更		第五百種 150cc以下			
		新 規		第五百一十種 150cc以下			
		変更		第五百二十種 150cc以下			
		新 規		第五百三十種 150cc以下			
		変更		第五百四十種 150cc以下			
		新 規		第五百五十種 150cc以下			
		変更		第五百六十種 150cc以下			
		新 規		第五百七十種 150cc以下			
		変更		第五百八十種 150cc以下			
		新 規		第五百九十種 150cc以下			
		変更		第六百種 150cc以下			
		新 規		第六百一十種 150cc以下			
		変更		第六百二十種 150cc以下			
		新 規		第六百三十種 150cc以下			
		変更		第六百四十種 150cc以下			
		新 規		第六百五十種 150cc以下			
		変更		第六百六十種 150cc以下			
		新 規		第六百七十種 150cc以下			
		変更		第六百八十種 150cc以下			
		新 規		第六百九十種 150cc以下			
		変更		第七百種 150cc以下			
		新 規		第七百一十種 150cc以下			
		変更		第七百二十種 150cc以下			
		新 規		第七百三十種 150cc以下			
		変更		第七百四十種 150cc以下			
		新 規		第七百五十種 150cc以下			
		変更		第七百六十種 150cc以下			
		新 規		第七百七十種 150cc以下			
		変更		第七百八十種 150cc以下			
		新 規		第七百九十種 150cc以下			
		変更		第八百種 150cc以下			
		新 規		第八百一十種 150cc以下			
		変更		第八百二十種 150cc以下			
		新 規		第八百三十種 150cc以下			
		変更		第八百四十種 150cc以下			
		新 規		第八百五十種 150cc以下			
		変更		第八百六十種 150cc以下			
		新 規		第八百七十種 150cc以下			
		変更		第八百八十種 150cc以下			
		新 規		第八百九十種 150cc以下			
		変更		第九百種 150cc以下			
		新 規		第九百一十種 150cc以下			
		変更		第九百二十種 150cc以下			
		新 規		第九百三十種 150cc以下			
		変更		第九百四十種 150cc以下			
		新 規		第九百五十種 150cc以下			
		変更		第九百六十種 150cc以下			
		新 規		第九百七十種 150cc以下			
		変更		第九百八十種 150cc以下			
		新 規		第九百九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			
		新 規		第一千五十種 150cc以下			
		変更		第一千六十種 150cc以下			
		新 規		第一千七十種 150cc以下			
		変更		第一千八十種 150cc以下			
		新 規		第一千九十種 150cc以下			
		変更		第一千種 150cc以下			
		新 規		第一千一十種 150cc以下			
		変更		第一千二十種 150cc以下			
		新 規		第一千三十種 150cc以下			
		変更		第一千四十種 150cc以下			

公道走行にむけての準備③

原付一種モデル

●自賠責保険の加入について

コンビニで加入することができます。加入後、自賠責保険を証明するステッカーがもらえますので、ナンバープレートの左上部に貼り付けて下さい。コンビニでの申し込み方法は店頭でスタッフにお問い合わせいただくか、「自賠責保険 コンビニ」でご検索下さい。

▼必要な持ち物

・加入費用（1年契約では7,070円程度、複数年で加入された方がお得です。）

※現金のみのお支払いとなる場合がございますのでご注意ください。

・標識交付証明書（ナンバープレート取得時に交付されます。）



警告

公道走行の際には、ナンバーの取得・自賠責保険の加入が必須です。必ず取得・加入をしてください。

※私有地で乗車する際は必須ではありません。



各部の名前

原付一種モデル





ハンドルの取り付け

原付一種モデル



01
ハンドルを差し込みます。
※うまく入らない場合は下記をご参考下さい。



02
前後4箇所ネジを止めます。
※ネジは予備として余分に同梱されている場合もございます。



動画もご参考下さいませ。
https://youtu.be/MkKVx_HVxzE



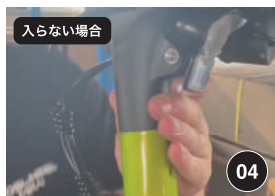
01
うまく入らない場合はこちらのコードが干渉している場合がございます。



02
最初に軽くハンドルを差し込みます。



03
下から出ているコードを下へ引っ張りながら同時にハンドルを押し込みます。



04
下から出ているコードを下へ引っ張りながら同時にハンドルを押し込みます。



05
前後ネジを4箇所取り付けで完了です。



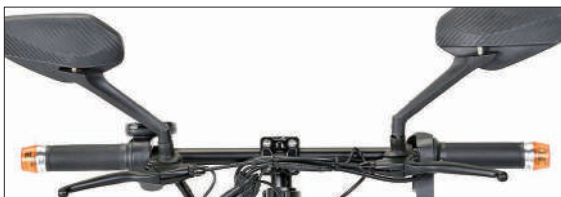
ハンドルがぐらつく場合
<https://youtu.be/F6oJl8VsmPA>

使用状況によりハンドルがぐらつく場合がございます。ネジを閉める事により解消できます。

バックミラーの取り付け



両サイドにバックミラーを取り付けます。



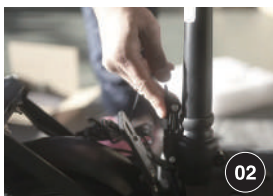
六角レンチを使用し、動かないようにしっかり締めて完成です。お好みで角度を調整してください。

🔧 サドルの取り付け

原付一種モデル



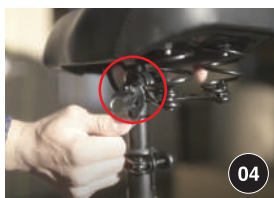
シートポストを立てます。



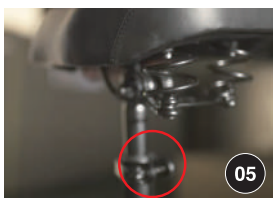
レバーで固定します。



サドルを用意します。



両サイドのナットを閉める事で固定されます。



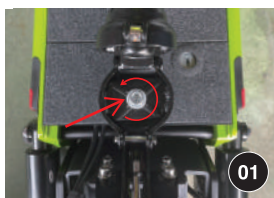
赤丸のレバーで椅子の高さを変更できます。



動画もご参考下さいませ。

<https://youtube.com/shorts/Bx6Tg1YZz3A>

🔧 サドルの取り外し



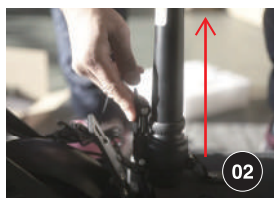
矢印部分のネジを六角レンチで軽く緩めます。



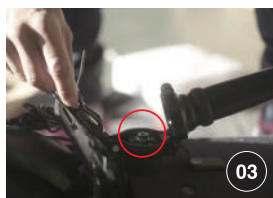
付属の工具では取り外せない場合、ホームセンター等で長い六角レンチをお買い求め下さい。



6mmの六角レンチです。持ち手の部分が長いと力が入りやすく容易にネジを緩める事ができます。



レバーで固定し、上へグッと力を入れ引き抜いてください。



取り付ける場合は、逆の工程でネジを六角レンチで締めてください。



動画もご参考下さいませ。

<https://youtube.com/shorts/SohlDqSgxY8>



テールランプの取り付け

原付一種モデル



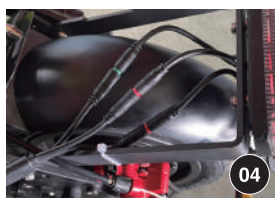
テールランプを用意します。



こちらのナットを使用します。



ナットでしっかり固定して下さい。配線は下から差しします。



配線を本体とつなぎます。



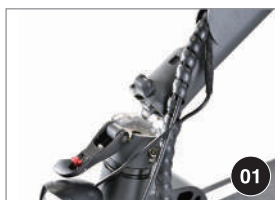
結束バンドでとめてあるコードが左ウィンカーです。左右はここで確認して下さい。



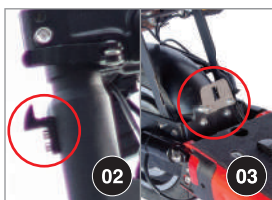
矢印の位置をあわせて奥まで差し込んでください。



折り畳み方



ロックを外します。



この金具を引っ掛けます。



01

折り畳みレバーの閉め方

<https://youtube.com/shorts/d6hsamfPWb8>



03

折り畳みロックの仕方

<https://youtube.com/shorts/6pC6LEtx3b8>



充電の仕方

原付一種モデル



注意

携帯用バッテリー等で充電しながらの走行はできません。バッテリー、本体の故障の原因となります。充電完了後は、充電アダプタ/電源コードを抜いてください。充電中はアダプターは発熱します。変形や異臭等、あきらかな異常を感じた場合は、直ちに充電をやめ、販売店までお問い合わせくださいませ。また、ランプが点灯しない等ございましたらお問い合わせくださいませ。

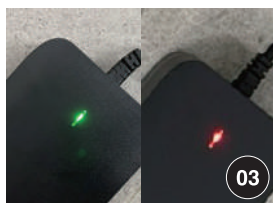
●バッテリーを取り外さない充電



家庭用100Vで充電できます。

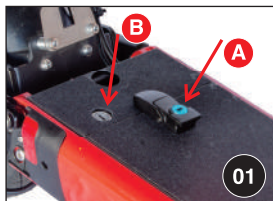


金具カバーを回転させ、電源を差し込んでください。



赤は充電中、充電完了時で緑になります。

●バッテリーを取り外して充電



A.ふたのロック、B.バッテリーのロックを解錠します。



取手を持ち、平行に引き抜いて下さい。



お好きな場所で充電してください。



バッテリー蓋の開け方

<https://youtube.com/shorts/d6hsamfPWb8>



バッテリーの蓋がしまりにくい場合

<https://youtube.com/shorts/6pC6LEtx3b8>



バッテリーにはUSB端子がついております。モバイルバッテリー等ご利用下さい。※使用の際はスイッチを押してください。

電動キックボードの乗り方①

原付一種モデル

警告

電動キックボードは便利な乗り物ですが、交通ルールを遵守しなければ重大事故につながる恐れがございます。

●電動キックボードの基本的な乗り方

- ①まず両手でハンドルを持ちながら、機体を安全に走行可能な場所まで運ぶ。
- ②両手でハンドルを握り、いつでもブレーキを使える準備をする。
- ③利き足をボードの前方に置き、反対の足で2、3回地面を蹴って助走する。
- ④利き足と反対の足をボードに乗せ、アクセルを右手親指でゆっくり押す。
- ⑤状況に合わせ、加速・減速・停車をする。



イグニッションキーを回し電源を入れます。前照灯・尾灯・最高速度表示灯が点灯します。



左のボタンでディスプレイの電源を入れます。



バッテリー残量の目安です。



電源を入れた後、右のボタンで走行モードを切り替える事ができません。

- モード1
最高速度：約20km/h
- モード2
最高速度：約29km/h
- モード3
最高速度：約39km/h

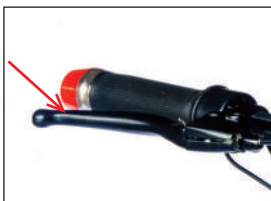


アクセルレバーが戻りにくい場合
<https://youtu.be/0FyrUwPZaSg>

※バッテリー満タンで空回し状態の目安です。



アクセルレバーを押すと走行します。



右ハンドルがフロントブレーキ、左ハンドルがリアブレーキです。



右折・左折時にはウィンカーを出してください。

電動キックボードの乗り方②

原付一種モデル

！ 注意

●オートクルーズ機能

走行中任意の速度で約8秒間を走行すると、自動的にオートクルーズ機能が作動し、アクセルレバーを離しても定速走行します。長時間のアクセル操作による手指の疲れの軽減に役立ちます。ハンドル・ブレーキの操作や道路状況の確認に集中ができ、運転時の安全性を向上させます。

※アクセル・ブレーキの操作で解除されます。

！ 警告

ブレーキの操作について下記を熟読し、車通りのない安全な場所での練習をおすすめいたします。

！ 警告

転倒事故を防ぐために下記を熟読して下さい。

●ご注意：ブレーキについて

前輪をロックさせてしまうようなフロントブレーキのみの急ブレーキは、転倒の恐れがあり大変危険です。ブレーキをかける際はリアブレーキ（左ハンドル）を先にかけ、その後フロントブレーキ（右ハンドル）をかけると安定したブレーキングが可能です。常に余裕をもったブレーキングを心がけてください。万が一の急ブレーキの際は、フロント・リアの両方のブレーキをかけ、体重を後ろにかけてください。車通りのない安全な場所での練習をおすすめいたします。

●ご注意：段差について

電動キックボードは自転車等と比較し、タイヤの径が小さいため大きな段差を乗り越える事ができません。無理に乗り越えようとすると転倒の恐れがございますのでご注意下さい。

●ご注意：雨中での走行

雨の中での運転は視界の悪さからくる操作ミスやタイヤが滑りやすくなっており、スリップ事故に繋がる恐れがございますのでご注意下さい。

特定小型原付モデル

原付一種モデル

COSWHEEL MIRAI 

安全にご利用いただくために。

安全上のご注意①

特定小型原付モデル

原付一種モデル



警告 バッテリー / 充電アダプタについての注意事項①

- 電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししない。
 - ・感電するおそれがあります。
- 電源プラグや充電プラグは根元まで完全に差し込む。
 - ・感電や火災のおそれがあります。
- 火の中にいれたり、加熱したりしない。
 - ・火災や破裂により怪我をするおそれがあります。
- 窓を閉め切った車中や直射日光の当たる所、高温になる所にバッテリーを放置しない。
 - ・火災や破裂により怪我をするおそれがあります。
- 屋外や雨に濡れる所や浴室・洗面台など水野かかる場所で充電したり、保管・放置しない。
 - ・感電や火災のおそれがあります。
- 充電アダプタ・コード・プラグが傷んだものは使用しない。
 - ・感電や火災のおそれがあります。
- 幼児の手の届く所に置かない。
 - ・感電や怪我のおそれがあります。
- 分解や改造はしない。
 - ・感電や怪我のおそれがあります。改造は自己責任となり、保証対象外になります。
- 端子間に金属などを接触させない。また、針金などの金属の上に置いたり、一緒に保管・放置しない。
 - ・感電や火災のおそれがあります。
- バッテリーを長期間放置しない。
 - ・長期間の保管はバッテリー劣化の原因となります。目安として3ヶ月に1回は充電して下さい。
- バッテリー・充電アダプター・コードは専用のため、他の機種やその他の用途に使用しないこと。
 - ・火災や破裂により怪我をするおそれがあります。
- バッテリーを充電する場合は、専用の充電アダプタを使用し、指定の充電条件を守る事。
 - ・他の充電機器を使用すると、火災やバッテリーの破裂により怪我をするおそれがあります。
- 電源はAC100～240V（50/60Hz）を使用する事。また、コンセントやコードは定格内で使用する事。
 - ・定格外のものを使用すると火災のおそれがあります。
- 充電中、バッテリーやアダプタの放熱を妨げない事。上に物を置かない事。
 - ・火災のおそれがあります。



警告 バッテリー / 充電アダプタについての注意事項②

●塵やほこりの多い場所で充電したり、保管しない事。

・火災のおそれがあります。

●充電中はバッテリーやアダプタに皮膚が長時間触れないこと。

・低温やけどのおそれがあります。

●バッテリーやアダプタは平な所へ置く事。

・バッテリーやアダプタが落下し、怪我をするおそれがあります。

●コードを持ってバッテリーやアダプタを持ち上げたり、抜き差ししない事。

・コードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

●コードやプラグをショートさせない事。

・火災のおそれがあります。

●バッテリーやアダプタを落下させたり、衝撃を与えたりしない事。

・バッテリーやアダプタが破損し、火災のおそれがあります。

●コードを破損させない事。

・感電や火災のおそれがあります。

●プラグにゴミや土、油がつかないようにする事。

・感電や火災のおそれがあります。

●お手入れの際、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉などは使用しない事。

・部品が傷つき、火災のおそれがあります。

●長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと。

・感電や火災のおそれがあります。

●一般のゴミと一緒に捨てない事。

・火災や破損により怪我をするおそれがあります。破棄する際は自治体にご確認下さい。

●万一、バッテリーから液が漏れた場合は以下の注意事項を守る事

・皮膚や衣服につけないように注意する。・目に入った場合、皮膚についた場合は直ちにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。

●バッテリーやアダプタが以下の時には、速やかに使用中止し、購入の販売店へ連絡する事。

・水没させた時・内部に水や異物が入った時・落下させた時・強い衝撃を受けた時・ケースが破損した時・異音が発生した時・発煙があった時・異臭がした時

安全上のご注意③

特定小型原付モデル

原付一種モデル



警告 走行する際の注意事項

●電源スイッチを「ON」にしたまま、駐車、停止、押し歩きをしない。

・アクセルレバーに触れると電動補助力が働き、転倒やケガのおそれがあります。

●電動キックボード車体を分解、改造しないこと。

・感電や怪我をするおそれがあります。

●ブレーキが濡れている状態で走行しない。

ブレーキが濡れている場合、効きが悪くなりますのでブレーキを十分に乾燥させてからご使用ください。



注意

●走行中に異音が発生したり、異常だと思ったら使用を中止して販売店で点検・整備する事。

・そのまま使用を続けると事故の原因となるおそれがあります。

●必ず平らな場所に駐輪すること。

・平な場所に駐輪しないと、車体が倒れて怪我や故障するおそれがあります。

●走行直後はアシストユニットに触れないこと。

・アシストユニットが高温になっている事があり、やけどのおそれがあります。

●雨等、水がかかる場所に置かないこと。

・車両は防水構造になっていますが、完全防水ではありません。多量の水が集中的にかかるような場所へ置かないで下さい。屋根がない場所での保管はカバーをかける等対策をして下さい。故障の原因となります。

日常点検チェック

特定小型原付モデル

原付一種モデル

警告

電動キックボードは、ご使用に伴い各部が傷んだりネジがゆるんだりしてきます。これらを放置して使用を続けると大変危険です。安全にご使用頂く為に、乗車前に必ず点検・整備をお願いします。



前輪を足で固定してハンドルを動かした時に、ぐらつきは無いか。



スロットルを回した時にスムーズに戻るか。※必ず電源を切った状態で行う事。



ブレーキは正常か。握った際に、グリップとレバーの隙間が1/2～1/3になるまでにロックするか。



ハンドルポストのセーフティロックは確実にロックされているか。



ハンドルポスト接合部分の溶接にひび割れがないか。

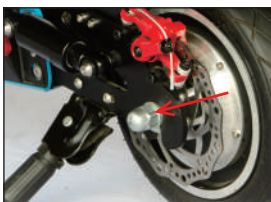


前後のブレーキのワイヤーに、サビや切れが無いか。



適正空気圧：240～260kpa
※指で押した際、若干へこむ程度が適正

タイヤの空気圧は適正か。また深い傷はないか、溝の深さは0.5mm以上あるか。



前後輪、ロックネジに緩みはないか。



サイドスタンドのネジはしっかり固定されているか。



その他の部品のネジも固定されているか。

点検・整備項目

特定小型原付モデル

原付一種モデル

⚠ 警告

以下の点検項目を参考にして、定期的に点検を行ってください。

ⓘ 注意

異常を感じた場合、整備店にて点検を受けてください。

点検項目	点検期間						
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	2ヶ月	6ヶ月	1年	1年半	2年	2年半	3年
モーターは正常に作動するか。異音がしないか。							
モーターからグリス漏れはないか。							
電気配線の接続部にゆるみ、傷はないか。							
コードの断線が無い、フレームへの取付は適切か。							
バッテリーの取付け状態は確実か。							
表示ランプは点灯するか。							
バッテリーの消耗が早くなっていないか。							

故障かな？と思ったら

特定小型原付モデル

原付一種モデル

こんなときは	ご確認ください	対処方法
電源が入らない。	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	バッテリーは通常通り装着されていますか？	バッテリーを奥まで差し込み、バッテリーキーを閉めて下さい。
電源は入るが、モーターが動かない。（操作スイッチは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている）	ブレーキをかけていませんか？	発進時はブレーキをかけないで下さい。ブレーキレバーがしっかりと戻っている事を確認して下さい。
バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない。	バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか？	全てのコネクタ・コードを一旦抜いて、もう一度接続し直して下さい。
走行距離が短い	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	バッテリーを長期間使用せずに放置していませんか？	充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかった場合は自然に放電してしまうため、残量が無くなっている事があります。
	坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？	道路条件や変速位置等により、走行距離が短くなります。
	気温は低い不是吗？	冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えている為、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります。
	気温は高く不是吗？	高音で放置した場合は、バッテリーの残量が減少する事があります。
	使い込んだバッテリーを使用していませんか？	バッテリーの寿命と思われる。新しいバッテリーをご購入頂き交換して下さい。

製品仕様

特定小型原付モデル

製品名	COSWHEEL MIRAI T Lite
モーター出力	後輪駆動 500W
区分	特例特定小型原動機付自転車
制動装置型式 前 / 後	前後輪 / 機械式ディスクブレーキ
タイヤサイズ	10" x 2.5"
車両重量	23.2kg
最大荷重	120kg
適応身長	130～200cm
最高速度	車道走行モード 20km/h・歩道走行モード 6km/h
最長航続距離 標準装備 10Ah バッテリー	約30～40km
最長航続距離 オプション品 20Ah バッテリー	約60～70km
免許	不要
ナンバープレート	必要
ヘルメット	着用努力義務
保安部品	最高速度表示灯、ウィンカー、ライトなど完備
通行帯	車道 / 歩道
自賠責保険	必要
充電時間 標準装備 10Ah バッテリー	約 3.5 時間
充電時間 オプション品 20Ah バッテリー	約 7 時間
本体サイズ	横 1,180× 高さ 1,180× 幅 600mm
乗車定員	1 名

※荷重、運転の仕方、坂道等の走行状態、気温、気圧等で走行距離・最高速度は変化します。

※充電時間はバッテリーの残容量により変わります。

※通行帯に関しましては細かいルールがございますので国土交通省のホームページをご確認下さいませ。
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzen/tokuteikogata.html>

製品仕様

原付一種モデル

製品名	COSWHEEL MIRAI T
モーター出力	後輪駆動 500W
区分	原動機付自転車
制動装置型式 前 / 後	前後輪 / 機械式ディスクブレーキ
タイヤサイズ	10" x 2.5"
車両重量	23.2kg
最大荷重	120kg
適応身長	130～200cm
最高速度	約 39km
最長航続距離 標準装備 10Ah バッテリー	約 30～40km
最長航続距離 オプション品 20Ah バッテリー	約 60～70km
免許	必要
ナンバープレート	必要
ヘルメット	着用義務
保安部品	後写鏡、ウィンカー、ライトなど完備
通行帯	車道
自賠責保険	必要
充電時間 標準装備 10Ah バッテリー	約 3.5 時間
充電時間 オプション品 20Ah バッテリー	約 7 時間
本体サイズ	横 1,180× 高さ 1,180× 幅 600mm
乗車定員	1 名

※荷重、運転の仕方、坂道等の走行状態、気温、気圧等で走行距離・最高速度は変化します。

※充電時間はバッテリーの残容量により変わります。

※通行帯に関しましては原付バイクと同じ交通ルールとなります。交通ルールをしっかりと遵守して利用ください。

製品保証

特定小型原付モデル

原付一種モデル

●本保証書の記載の内容に従い、お買い上げの電動キックボードを保証いたします。

【保証規定】

- 1.本規定は、出荷後の保証を当社が定めたものです。
- 2.本規定は、日本国内での使用のみに適用されます。日本の道路運送車両法に基づき製造、販売しております。日本国外への持ち運び、使用は一切できません。
- 3.各部品の不良等は保証期間に基づき対応致します。

【保証期間】

保証を受ける際、ご購入の日から1年になります。走行距離が3,000kmを超えた際は期間に関係無く保証の対象外となります。

※製品のお届けから2週間以内の不具合は症状を確認後、初期不良として部品の交換や車体の交換、またそれにかかる工賃や送料等は弊社が負担させていただきます。

※部品によって保証期間が異なります。

※タイヤ、バルブ、ブレーキ等の消耗品は保証の対象外となります。

※取り付け工具等のサービス品は保証の対象外となります。

※分解、改造は保証の対象外となります。

【保証対象部品】

本体/バッテリー（60%以下に低下しない事）/モーター/ハンドル/ナンバー灯/アダプター/液晶ディスプレイ ※正しい使用法にて使用し、不良が発生した場合のみ保証させていただきます。

【保証範囲】

本製品が保証期間内に正常な使用状態で保証規定により1年間の修理または交換対応をいたします。

※部品代は弊社が負担いたしますが、工賃と送料はお客様負担となります。

保証対象外となる項目は以下のような場合があります。

- 1.製品保証書が無い場合。もしくは中古車販売、個人売買により製品を所有した場合。
- 2.取扱上での輸送中の落下、取扱が不適当なため生じた故障並びに損害の場合。
- 3.他製品を接続した事による故障、動作確認を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合。
- 4.不適当な使用環境、保管状況によって起こる故障、消耗品の交換。
- 5.砂利、砂利道等の舗装されていない道路を長期間走行したことによって発生した部品の不良、故障、部品の損傷。
- 6.経年劣化によって発生する不具合（塗装面の剥がれ、メッキ部分のサビ等）
- 7.走行上問題の無い、使用環境、使用状態、保管状況によって左右される現象（音、振動、バッテリー充電容量の低下）。
- 8.製品の分解、修理、改造によって発生した故障や損傷など。
- 9.地震、噴火、津波などの天災や、戦争などの紛争による損害。

※保証内容に関しましては次ページも良くご覧下さいませ。

【次に示す費用は負担致しかねます】

特定小型原付モデル

原付一種モデル

- 1.修理に対する保証対象部品の修理にかかった工賃
- 2.法定に定められた継続検査に伴う点検整備の費用
- 3.本製品が使用できないことによって発生した損失、費用
- 4.本保証書に示す以外の費用、保証など

【お客様に守って頂きたい事項、免責事項】

- 1.製品を正常に使用していただくためには、必ず製品の日常点検を行って頂く必要があります。点検を怠った事が起因として発生した故障、修理に関しては保証対象外となりますので必ず実施して下さい。
- 2.法令で準じられた点検、整備は必ず実施して下さい。お客様にて点検ができない場合、お近くのバイク取扱店、販売代理店または当社へご相談下さい。
- 3.製品寿命、経年劣化、過度な連続運転による製品の故障、外観の変色、モニターの画面の焼きつき（画面ムラ）は保証対象外となります。

【修理について】

- 1.出張修理は行っておりません。保証対象となった場合でも商品発送に掛かる費用は負担致しかねます。
- 2.当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払いを頂いたことを確認してから
の返送になります。

※店整備・修理店の場所につきましては下記リンク先よりご確認くださいませ。（修理の項目がある店舗が修理可能店です。）

<https://coswheel.jp/partner.html>

※製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更される場合がございます。

※製品のカラーは実際のカラーと若干異なる場合がございます。

※製品のデータ、写真等の無断転用はお断りいたします。



Twitter



Instagram



LINE



HP

COSWHEEL

販売元:株式会社Acalie

保証書

お客様情報	お名前
	ご住所
	電話番号
お買い上げ製品	ご購入日
	ご購入店舗・サイト
	商品名
	カラー
	車体番号
製造・販売元	Acalie Make and Spread More Enjoyment 株式会社Acalie https://ali-jp.com 〒451-0034愛知県名古屋市西区樋の口町1-15 ホーワビル2階 Tel:052-750-0362 Fax:052-308-6589 E-mail:service@ali-jp.com 



COSWHEEL



Acalie

Make and Spread More Enjoyment

販売元・問い合わせ先

株式会社 Acalie : <https://ali-jp.com>

愛知県名古屋市区樋の口町1-15 ホーワビル2階

TEL : 0572-56-1792 (平日 10:00~18:00) MAIL : service@ali-jp.com